

郷原君 日本地学五輪へ

松本秀峰 国際大会の代表目指す

松本市の松本秀峰中等教育学校5年（高校2年）の郷原（りづみ）生君（17）が、昨年末に行われた中学生と高校生を対象にした「第10回日本地学オリンピック予選」で、出場した全国1903人の中から本戦に出場する上位60人に入った。3月に行われる本選に向けてさらに勉強に励んでいる。

（北原 哲）

（第3種郵便物認可）

郷原君は、学校の授業や学習塾の勉強が終わりに地学がないこともあった後、資料集や大学あり、物理と化学を専攻している。地学は3年生（中学3年）の時に基礎を学んでそのおもしろさを知り、学校

ろに魅力を感じた。大会に出場するのは今回が初めてだった。本戦は茨城県つくば市で2泊3日の日程で行われ、上位10人の中

から語学力などを加味して、9月にタイで開かれる国際大会に出場する日本代表を選ぶ。郷原君は「知らない世界のことを学ぶのが何よりもおもしろい。自分ができるか、楽しみながら挑戦したい」と意気込んでいる。



地学オリンピックの本戦に出場する郷原君